



図書館だより

令和7年10月号
宇都宮市立清原中学校

いよいよ2学期です！



10月に入り、涼しくなってきました。勉強や読書にとてもよい季節です。

1学期に3年生は国語の授業で、小川洋子の「百科事典少女」という小説を勉強しました。物語のなかで主人公の少女「わたし」は、「あしながおじさん」をはじめ、たくさんの外国の物語を読んでいました。文中に出てくる物語はどれも海外の名作です。100年以上前の作品ですが、今でも世界中の子どもたちに読み継がれている本です。その当時の外国の暮らしの様子がわかるのでとても面白いです。読書の秋に、ぜひ読んでみてください。1、2年生にもおすすめです。



今月のおすすめ 名作で海外を旅しよう！



図書室内に「百科事典少女」に出てくるアーケードの読書休憩室の本だなを作りました。ハッピーエンドの「ご都合主義」で「嘘のお話」ですが、楽しい物語を読んでみませんか？

アメリカ 1912年刊



「あしながおじさん」 ジーン・ウェブスター/著 中村凪子/訳 ユンケル/絵
孤児院で育ったジュディは、お金持ちの紳士の援助で大学に行けることになりました。条件は毎月その紳士に手紙を送ることです。しかし、彼の名前も顔も知りません。知っているのは、その人の影が、背が高く足が長かったということだけです。そこで、「あしながおじさん」とあだ名をつけ、「親愛なるあしながおじさんへ」と始まる手紙を書くことになりました。毎回、ユーモアたっぷりの手紙が楽しいです。はたしてあしながおじさんの正体は？

KADOKAWA
933 ウ

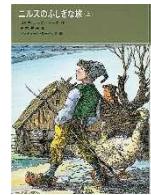
イギリス 1883年刊



「リトル プリンセス 小公主セーラ」 バーネット/著 石崎洋司/訳 藤田香/絵
イギリスがインドを植民地にしていた時代の物語です。インドで育ったセーラは、イギリスの寄宿学校に入ります。おとうさんがお金持のため、寄宿舎では特別待遇で専用の部屋も与えられました。しかし、おとうさんがインドで亡くなりはさん
破産してしまったため、セーラは女中として屋根裏部屋で暮らすことになります。どんな境遇でも、プリンセスのようにやさしく、楽しい想像力で乗り切ります。

集英社
933 バ

スウェーデン 1906年刊



「ニ尔斯のふしぎな旅」 セルマ・ラーゲルレーヴ/著 菱木晃子/訳

いたずらっ子のニ尔斯は、妖精にいたずらをしたため小人にされてしまいます
が、動物の言葉もわかるようになります。いつもいじめていた動物に復讐されそう
になり、ガチョウのモルテンの背に乗って、ガンの群れとともにスウェーデン中を
旅することになりました。スウェーデンの子どもたちに地理を教えるために書かれた物語なので、スウェーデンの美しい風景が広がります。

福音館書店
949 ラ



1学期のまとめ

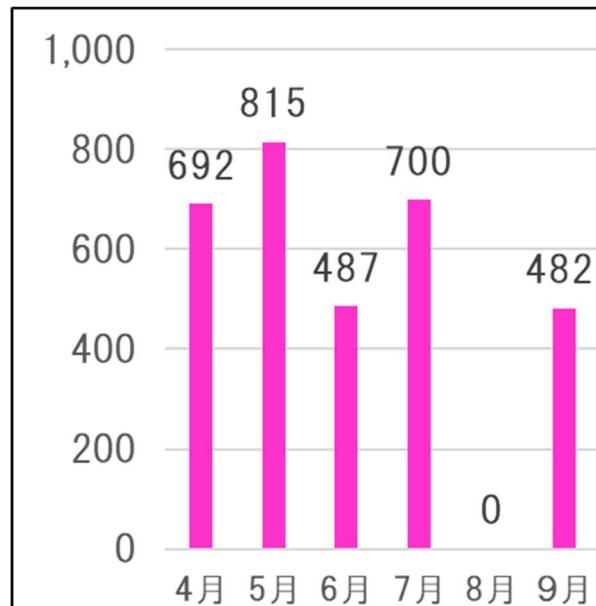


※9月30日までの集計です。

クラス別貸出冊数

クラス	冊数	クラス	冊数	クラス	冊数
1-1	192	2-1	67	3-1	43
1-2	169	2-2	300	3-2	21
1-3	392	2-3	44	3-3	155
1-4	116	2-4	81	3-4	23
1-5	312	2-5	31	3-5	97
1-6	237	2-6	119	3-6	19
1-7	201	2-7	53	3-7	28
1-8	183	2-8	89	3-8	20
1-9	184				
合計	1,616	合計	784	合計	406

月ごと貸出冊数



1年3組、5組、2年2組のみなさん、たくさん借りてくれてありがとうございます。

1年生の1~3位、2、3年生は1位のクラスには図書委員会から表彰状をお渡しいたします。

多読賞の1位の方は、166冊も借りてくれました。1~10位の方のお名前と貸出冊数は図書室内に掲示します。(表彰状をお渡しします。)

宮っ子チャレンジ奉仕活動ありがとうございました！



国語の教科書で紹介されている本を棚からさがして、学年のシールを貼ってくれました。



古い大きな本の外箱を資源ごみに。

新しい本の帯を貼つて、廊下の壁をきれいに拭いて掲示。

